

様式第1号 (第4条関係)

令和5年度さいたま市市民活動及び協働の推進助成金交付申請書

令和5年4月21日

(あて先)

さいたま市長

所在地

団体名 Happy マルシェ運営委員会

代表者氏名 富澤 功美子

下記により、令和5年度さいたま市市民活動及び協働の推進助成金（一般助成事業・団体希望助成事業）の交付を受けたいので、さいたま市市民活動及び協働の推進助成金交付要綱第4条の規定により、関係書類を添えて申請します。

記

- 1 助成金交付申請額 金 641,840 円
- 2 事業計画書
- 3 事業収支予算書
- 4 団体概要
- 5 添付書類



事業計画書

団体名	Happyマルシェ運営委員会
-----	----------------

* 事業の概要	
事業の名称	*この事業は、何という名前ですか？ Happy マルシェ
事業の分野とその概要	*この事業の分野は、どのような分野ですか？ <input type="checkbox"/> (四角) に <input checked="" type="checkbox"/> (チェック) を入れてください。 また、この事業を文章で短く言い表すと、どのようになりますか？ (100字程度) 事業の分野 <input type="checkbox"/> 保健・医療・福祉 <input type="checkbox"/> 社会教育 <input checked="" type="checkbox"/> まちづくり <input type="checkbox"/> 観光 <input type="checkbox"/> 農村漁村 <input type="checkbox"/> 学術・文化・芸術・スポーツ <input type="checkbox"/> 環境 <input type="checkbox"/> 災害救援 <input checked="" type="checkbox"/> 地域安全 <input type="checkbox"/> 人権・平和 <input type="checkbox"/> 国際協力 <input type="checkbox"/> 男女共同参画 <input checked="" type="checkbox"/> 子ども <input type="checkbox"/> 情報化社会 <input type="checkbox"/> 科学技術 <input type="checkbox"/> 経済活動 <input type="checkbox"/> 職業・雇用 <input type="checkbox"/> 消費者保護 <input type="checkbox"/> その他 () 毎月1回、南区民が交流できる場、南区民が地域で活躍できる場（出店者や運営スタッフ）としてマルシェを開催し、南区の地域コミュニティ活性化を目指します。
協働を希望する担当	*この事業は、さいたま市のどの担当と協働を希望しますか？ 南区コミュニティ課
マッチングファンドの申請回数（前回の結果）	*マッチングファンドの申請は何回目ですか。回数をお答えください。 また、過去にマッチングファンドの利用実績がある場合は、前回の助成事業の振り返り（効果・成果）を記入してください。 1 回目（前回助成を受けた年度： 年度）
対象者	*この事業は、誰を主な対象に実施しますか？ 南区民
実施期間	*この事業は、いつからいつまでに実施しますか？ 令和 5 年 5 月 ~ 令和 6 年 3 月
総事業費	*この事業は、いくら資金が必要ですか？（そのうち助成金はいくらですか？） 1,113,340 円（助成金交付申請額 641,840 円）
事業のテーマ	*市が募集するテーマに限り、この事業のテーマを記入します。

団体名	Happyマルシェ運営委員会
-----	----------------

1	現状における課題と事業の目的
<p>*この事業は、何を課題としてとらえましたか？（課題：地域や市民等にある解決が必要な事柄）</p> <p>区民が住み続けたいと考えるまちづくりにおいては、住民同士の交流が活発であり、住民が主体となって地域活動に参加する環境が望ましいです。</p> <p>しかし近年、武蔵浦和駅前では高層マンションも多く近隣との交流が希薄です。また、区民がせっかく地域に役立つようなスキルをもっていても、それを気軽に活用したり、発表できる機会がありません。</p>	
<p>*この課題に対し、行政（国、県、市）が実施している施策をどう考えましたか？</p> <p>南区では、様々な世代の区民が交流し、区民が自分たちの活動を発表する南区ふるさとふれあいフェアを開催しています。こちらのイベントは区民同士の交流を促進させるとともに、様々な区民に地域活動への参加を促す有意義なイベントだと思えます。こうした区民が主体で交流し、地域活動に参加する機会はよりたくさんあることが望ましいです。</p>	
<p>*この事業は、何を目的に設定しましたか？</p> <p>（目的：課題に対応して何をを目指すのか。課題が解決したときの、地域や市民等が得られる理想の姿。）</p> <p>マルシェに参加した区民や団体、企業等、様々な主体がお互い協力できるようなネットワークを形成する。また、区民同士の交流が活発化することで、多くの区民が地域活動に参加できるようになることを目指します。</p>	

2	事業の具体的な内容
<p>*この事業は、どんな手段で課題を解決しますか？（いつ、どこで、だれが・だれに、なにを、どうするの視点で）</p> <p>※目的を達成するための事業が複数ある場合には、事業②の欄を追加（挿入）してください。</p>	
事業①の事業名	Happyマルシェ
いつ（ころ）	毎月1回 第1日曜日
どこで	JR武蔵浦和駅近くの高架下 IBUCA前（さいたま市南区別所6-15-16） ※多くの区民が気軽にふらっと立ち寄れる場所である必要があることから、この場所を選んでおります。また、周辺道路も、マルシェを開催する場として使用することで、より多くの南区民が立ち寄れるようになります。
だれが（主体） だれに（対象）	（主体） 当団体 （対象） 南区民
なにを	多様な世代が集まる楽しいと思うマルシェを開催します。 （出展ブース例） 区民が出店するブース（ハンドメイド販売や、子どもが自分で店を出す）、飲食店による販売等・マルシェのほか、街の野草散策ツアー、野菜収穫体験、料理教室を各2回開催し、マンネリ化せず、常に新しい人が集まる催事を開催します。
どうする	区民が交流する場、地域活動に参加する機会を提供する。

※パソコンで作成される方で、記入欄が不足して書ききれない場合は、行を追加してください。手書きで作成される方は、別紙に記入して添付してください。

3 事業により期待できる成果・効果

*この事業が、直接的に達成できることは何ですか？また、その達成できたことによって、地域や市民にどんな良い影響がありますか？
(団体、市、参加者など事業に携わるすべての人に波及する成果、効果を書いてください。)

区民をはじめ、行政、関係団体や企業等、様々な主体が連携協力できるネットワークを作ることができます。マルシェで形成したネットワークは、一過性の集まりでなく、同じ地域で多様な主体が支え合うことができるネットワークに発展し、区民の防災や防犯の意識の向上、子育てを地域全体で行う等の意識醸成につながることも期待されます。

また、定期的にこうした地域活動に参加する機会を区民に提供することで、一過性の交流・活動への参加に留まらず、区民の地域活動に参加するモチベーションを保つことができます。こうしたモチベーションの継続は、現在参加している活動に留まらず、区民が主体的に自分たちが住むまちづくりをするといった意識醸成に発展していくことも期待されます。

4 この課題に関連した、団体のこれまでの取組や特性

*この課題に関連して、団体が今までに取り組んできたことはどんなことですか？

毎月一度のマルシェを開催しています。準備期間を経て、令和4年7月よりスタートし、現在は毎回400～500人のご来場を頂いています。

*この課題に関連して、団体がもつ強みや生かせるノウハウはどんなことですか？

今年度、自主事業としての開催を経験して、年代問わず楽しんで頂ける、多くの区民が集まるイベントを開催するアイデアを持っており、例えば、多様な世代交流を促すため、マルシェでは、『キッズあきんど』といった子供達が運営する子供達のための子供商店ブースも設けています。これは、子供達が自由に考え創造したものを段ボールや破材などを利用して運営することで、普段学校では学べない社会体験を経験でき、親子の方には大変好評です。こうした様々なアイデアを活用し、多くの区民が参加したくなるようなイベントを開催することができます。

*この課題に取り組む団体の思い（熱意・姿勢）はどんなことがありますか？

私達の目指すマルシェは、心と身体とお腹が満たされるコミュニティです。お腹は採れたてのお野菜や美味しいもの、身体は毎回様々なケアを提案する各出店者より、心が満たされるのは様々な要素があるかと思いますが、いちばんは笑顔でのコミュニケーションだと感じます。運営メンバーを始め、各出店者、ボランティアの方々まで笑顔でコミュニケーション出来る環境を作り、ご来場頂いた方に沢山の笑顔とコミュニケーションが生まれる機会を作っていきます。居心地良く愛されるコミュニティとして育てていきたいと思っています。

※パソコンで作成される方で、記入欄が不足して書ききれない場合は、行を追加してください。手書きで作成される方は、別紙に記入して添付してください。

団体名	Happyマルシェ運営委員会
-----	----------------

5 市との協働に期待すること

*この事業は、さいたま市のどの担当と協働を希望しますか？（再掲）

南区コミュニティ課

*この事業における、市との協働の意義、協働の内容はどんなことですか？

令和4年度、団体の自主事業として運営していましたが、マルシェの認知度はまだまだ低いと感じています。また、団体だけでは地域活動をしたと考える区民が、どこにいるのかわからず、またそうした人に出店・活動発表の場があるよといったアプローチをすることが難しく感じました。そのため、南区のコミュニティ活動を推進している南区コミュニティ課さんと協働事業として開催することで、そうした広報の強化、地域活動をしたい人への的確なアプローチが可能になると考え、今回マッチングファンド事業として申請しました。

市に対し協働して頂きたいことは、市報や区役所内外での告知の協力です。ポスターやチラシの配置、SNSでの告知をお願いできれば、Happyマルシェが信頼性のあるイベントだと市民が認識し、安心してマルシェやイベントへ参加することで来場者数が増加すると期待しています。

*この事業に関して、市と協働するにあたって、どんなことを協力、支援、実現してほしいですか？「 」に具体的に書いてください。

■市が持つ人的な（ノウハウ等）資源による協力・支援	■市が持つ施設などの資源による協力・支援
<input type="checkbox"/> コミュニティセンターを通じて発表の場を求めている区民との	<input type="checkbox"/> 公共施設などの優先予約
<input type="checkbox"/> バイブ役	<input type="checkbox"/>
<input type="checkbox"/> 西南桜まつりの実行委員又は事務局へのご紹介	<input type="checkbox"/>
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
■市が持つ発信力・情報(提供)の資源による協力・支援	■その他
<input type="checkbox"/> 市報・Web・ツイッターを通してマルシェの告知	<input type="checkbox"/>
<input type="checkbox"/> 区役所内、各公民館や図書館などへのチラシ配布	<input type="checkbox"/>
<input type="checkbox"/> 町内会掲示板等へのチラシ掲示	<input type="checkbox"/>
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

6 助成終了後の事業展開

*この事業は、マッチングファンド助成終了後（※）にどんな事業展開を考えていますか？

※特に翌年度以降の継続性、協働や自立事業への見込みなどについて記入してください。

今年度、協働事業として実施することでマルシェ認知度を上げ、安定した来場者を増やします。また、来場者の増加とともに、出店ブースの出店料を値上げする等、当団体が助成金なしでも運営できる体制を構築していきます。また、「キッズあきんど」から派生するイベントとして、野菜の収穫体験や自然ガイドのツアー等を予定しています。これらの参加費をもとに今後資金調達を行えるようイベントの回数や内容を増加させていきます。

※パソコンで作成される方で、記入欄が不足して書ききれない場合は、行を追加してください。手書きで作成される方は、別紙に記入して添付してください。

団体名	Happyマルシェ運営委員会
-----	----------------

7	事業の詳細な計画
事業①	Happyマルシェ
<p>* 事業の計画はどのように考えていますか？ 準備、活動、振り返り等について、体制、実施する時期、どこで、だれが（参加者の属性や人数などを含む）等具体的に何を行うか記入してください。 ※目的を達成するための事業が複数ある場合は、事業②の欄を追加（挿入）してください。</p>	
実施時期	実施内容
マルシェ開催30日前	<ul style="list-style-type: none"> ○マルシェ運営に関する全体打ち合わせ ・各出展者への呼びかけ・チラシ作成等 ・（前月開催があれば）前月開催分の反省会 ・（前月開催があれば）関係機関（JR、区役所）への報告
マルシェ開催20日前	<ul style="list-style-type: none"> ○広報活動 ・マルシェチラシ周知に係るポスティング作業 ・関係機関へのチラシ配布 ・SNSでの宣伝
マルシェ開催15日前	<ul style="list-style-type: none"> ○マルシェ会場設営に関する打ち合わせ ・JRとの会場確認 ・キッチンカーの視察等
マルシェ実施日（毎月1回 第1日曜日）	○イベント開催
マルシェ翌日	○会場の掃除作業
	上記を1サイクルとして、5月～翌年3月まで毎月1回開催
令和5年5月 令和6年3月	○イベント開催（街の野草散策ツアー体験） 5月1回、R6.3月1回開催予定
令和5年5月、6月	○イベント開催（野菜収穫体験） 5月1回、6月1回開催予定
令和5年8月、12月	○イベント開催（料理教室） 8月1回、12月1回開催予定
令和6年3月中旬	報告書の作成、提出

※パソコンで作成される方で、記入欄が不足して書ききれない場合は、行を追加してください。手書きで作成される方は、別紙に記入して添付してください。

団体名	Happyマルシェ運営委員会
-----	----------------

8 事業の実施体制		
*団体において、事業の実施に関わる人はだれですか？この事業における具体的な役割と併せて記入してください。 ※事業を実施する際に中心的な役割を担う人を10名以内で記入してください。		
氏名	団体における役職等	この事業における役割
富澤 功美子	代表	代表
		事務局
		広報

9 他団体との連携状況	
*この事業は、他団体と連携(※)していますか？またはその見込みはありますか？ ※企業、学校、地域の団体（自治会、PTA等）、NPO、ボランティア団体等と連携して事業を実施する場合には、その協力関係を記入してください。	
<ul style="list-style-type: none"> ・JR東日本都市開発（支援、開催場所提供） ・IBUCA（協働） ・クロスフィット浦和（協働） ・社会福祉法人邑元会 しびらき（協働） ・明治安田生命（協働） 	

※パソコンで作成される方で、記入欄が不足して書ききれない場合は、行を追加してください。手書きで作成される方は、別紙に記入して添付してください。

事業収支計算書（計画、交付申請、変更、実績）

<収入>

単位：円

区分		算出根拠	金額
収入合計 (A)		(a) + (b)	1,113,340
自己資金額 (a)		①～⑥の合計 (d) と同額	471,500
団体の自己資金	①		
	②		
	③		
費用の徴収	④ 参加費	野菜収穫体験参加費 ¥500×15人×2回分	15,000
	⑤ 出店料金	一般@2,500×13団体×11回	357,500
	⑥ 出店料金	キッチンカー@4,500×2団体×11回	99,000
助成金交付申請額 (b) (助成金収入・100万円以内)		(c) と同額	641,840

<支出>

区分		算出根拠	金額
支出合計 (総事業費) (B)		(c) + (d)	1,113,340
助成対象経費のうち 助成金限度額を 上回らない経費	① 賃借料	テーブル、いすセットリース(10セット)費 ¥48,000×11回分=¥528,000	528,000
	② 保険料	イベント保険年間費¥4500×11回 ・場所代使用料 ¥3,520×11回分 =¥38,720	49,500
	③ 使用料	・道路使用許可 (印紙代) ¥2,500×11回=¥27,500の内助成金 充当分25,620円	54,340
	④		
	⑤		
	⑥		
	⑦		
助成金充当経費計 (c)		①～⑦の合計 (b) と同額	641,840
助成対象経費のうち 助成金限度額を 上回る経費	⑧ 賃借料	・レンタルキッチン場所代 ¥45,000×2回分=¥90,000 ・フォトブース装飾リース費(特別イベント) ¥25,000×2回分 (全11回の内2回 分) =¥50,000	140,000
	⑩ 委託料	ホームページ作成費	100,000
	⑪ 使用料	・駐車料金マルシェ当日 (マルシェ購入担 当者が搬入物を運ぶのに車が必要であるた め) ¥600×5名×11回=¥33,000 ・道路使用許可 (印紙代) ¥2,500×11回=¥27,500の内助成金 充当分1,880円	34,880
	⑫ 役員費 (通信運搬費等)	ポスティング広告費(年2回) ¥15,000×2	30,000
	⑬ 印刷製本費	・チラシ印刷費A4サイズ11回分 ¥6500×11回分=¥71,500 ・スタンプラリー台紙(200枚)印刷費 ¥920×11回分=¥10,120 ・横断幕作成費 ¥45,000 ・のぼり作成費 ¥20,000	146,620
	⑭ 謝金・報酬	街の野草散策ツアー講師費 ¥10,000×2回分=¥20,000	20,000
助成対象外経費	⑮ 事業に用いて 必要な経費 (c)の10%以内)		
	⑯ 事業に用いて 必要な事務局 人件費		
自己資金充当経費計 (d)		⑧～⑯の合計 (a) と同額	471,500

※(A)=(B)、(a)=(d)、(b)=(c)となるように記入してください。

助成金限度額計算書

単位：円

自己資金を3倍にした金額(e)		=(a)×3	
金額(合計)	算出根拠[自己資金の3倍の金額+労力換算額]		
1,414,500	471,500	×	3 倍

労力換算額(無報酬で事業に参加する市民の労力を金額に換算した金額)(f) =1~10の計			
金額	算出根拠		
642,000	番号	事業の実施時期・内容 算出根拠[人数×時間×500円]	金額
	1	マルシェ開催30日前 マルシェ運営に関する全体打ち合わせ (3時間×11回) 3人 × 33時間 × 500円	49,500
	2	マルシェ開催20日前 マルシェチラシ周知に係るポスティング作業 (2時間×11回) 8人 × 22時間 × 500円	88,000
	3	マルシェ開催15日前 マルシェ会場設置に関する打ち合わせ (3時間×11回) 3人 × 33時間 × 500円	49,500
	4	マルシェ実施日(毎月1回 第1日曜日) イベント当日の会場設置、運営 (6時間×11回) 11人 × 66時間 × 500円	363,000
	5	マルシェ翌日 会場の掃除作業 (1時間×11回) 2人 × 11時間 × 500円	11,000
	6	派生イベント月 派生イベントに関する事前打ち合わせ (3時間×6回(散策ツアー・野菜収穫・料理 教室各2回)) 3人 × 18時間 × 500円	27,000
	7	派生イベント月 派生イベントに関する当日運営 (6時間×6回(散策ツアー・野菜収穫・料理 教室各2回)) 3人 × 36時間 × 500円	54,000
	8		自動計算
	9		自動計算
10		自動計算	

助成金限度額(Z)		=(e)+(f)	
金額(合計)	算出根拠[自己資金の3倍の金額+労力換算額]		
2,056,500	1,414,500	+	642,000
助成金交付申請額(b)		≤	(Z) 助成金限度額
641,840	円	≤	1,000,000 円

※助成金の限度額は、1,000,000円です。

無報酬で事業に参加する市民の誓約シート

事業の実施時期・ 内容の番号	氏名 注 署名によらない場合は押印してください	住所
1.2.3.4.5. 6.7		
1.2.3.4.5. 6.7		
1.2.3.4.6. 7		
2		
4		
4		
4		
2.4		
2.4		
2.4		
2.4		
4		

- * 助成金限度額計算書（別紙2の2）で記入した「事業の実施時期・内容」の番号に合わせて、無報酬で事業に参加する方の氏名・住所を記入してください。
- * 応募申請書および交付申請書に添付する際は、押印の必要はありません。事業終了後、実績報告書に添付する際には、氏名欄に自署または記名押印をしたものの写しを提出してください。
- * 記入欄が不足する場合には、当誓約シート（別紙2の3）を追加して御記入ください。

□この誓約シートは写しであり、原本と相違ありません。

令和 年 月 日 代表者署名または記名押印 _____

※実績報告書に添付する際はチェックを入れてください。応募申請書および交付申請書に添付する際は不要です。

団体概要

(ふりがな)		はっぴーまるしえ うんえいいんかい			
団体名		Happyマルシェ運営委員会			
(ふりがな)		とみさわ くみこ			
代表者		富澤 功美子			
連絡責任者	(ふりがな)				
	氏名				
	住所				
	電話/FAX				
E-mail					
設立年月日		2022 年 4 月 7 日			
団体の目的		毎月1回マルシェの開催、子どもの社会経験の場の創出、地域住民を対象とした生涯学習を通じた地域活性化とコミュニティ作り			
会員数		個人会員 3 名 団体会員 団体			
さいたま市内における主な活動内容		Happyマルシェ月1回開催			
団体の財政規模		本年度予算 (令和4年4月～令和5年3月)			
		<収入の部>		<支出の部>	
		会費収入	0 千円	事業費	226 千円
		寄附収入	0 千円	管理運営費	12 千円
		事業収入	215 千円	その他支出	千円
		その他収入	0 千円		
計	215 千円	計	238 千円		
本年度執行状況 (令和4年4月～令和5年1月)		<収入の部>		<支出の部>	
		会費収入	千円	事業費	157 千円
		寄附収入	千円	管理運営費	千円
		事業収入	104 千円	その他支出	千円
		その他収入	千円		
		計	104 千円	計	157 千円
添付書類		<input type="checkbox"/> (四角) に <input checked="" type="checkbox"/> (チェック) を入れてください。 <input checked="" type="checkbox"/> 定款又は会則等 <input checked="" type="checkbox"/> 正会員の名簿ならびに最新の役員名簿 <input checked="" type="checkbox"/> 令和4年度の団体の活動予算書 <input checked="" type="checkbox"/> 直近1事業年度分の活動計算書(収支計算書) <input checked="" type="checkbox"/> 成年被後見人等に該当しないことを確認した旨の書面(任意団体のみ) <input checked="" type="checkbox"/> 団体目的等についての確認書(任意団体のみ) <input type="checkbox"/> その他 ()			